

親子で、もう決めましたか？ ケータイのルール。



ケータイを正しく使う。それが、子どもの安心・安全につながります。

緊急時の連絡などのために、ケータイを持つ子どもは増えています。ケータイが安心・安全を守るものになるか、また危険なものや、人を傷つけたり、迷惑を与えるものになるかは、その使い方次第。まずは正しく使うルールを決めることが大切です。毎日の安心・安全のために、親子でもう一度話し合ってみましょう。

ルールの一例

- 危険なサイトにアクセスしないように、フィルタリングを利用する
- ケータイを使っても良い時間や場所を守る
- あらかじめ決められた金額以上は使わない
- インターネット掲示板やメールで、相手を傷つけることはしない
- 架空請求メールやチェーンメール、知らない人からのメールは無視する
- 何かあったら保護者に相談する

一度決めたルールは定期的に見直しましょう！



子どもたちを守るために、実施しています。「有害サイトアクセス制限サービス」

NTT docomo

「アクセス制限サービス」

au by KDDI

「EZ 安心アクセスサービス」

SoftBank

「ウェブ利用制限」「Yahoo! きっず」

WILLCOM

「有害サイトアクセス制限サービス」

EMOBILE

「Web アクセス制限」

「子供用ケータイ(機能制限ケータイ)もご用意しております」

NTT docomo

キッズケータイ

au by KDDI

mamorino(マモリーノ)

SoftBank

みまもりケータイ

WILLCOM

安心だフォン

現在、「青少年インターネット環境整備法」により、18歳未満の青少年が購入する携帯電話・PHSには、予め、有害サイトの閲覧を制限するフィルタリングサービスが設定されています。未設定の携帯電話・PHSにも、簡単な申し込みで設定が可能です。詳しくは、各社のショップ、お客さまセンター、ホームページにてご確認ください。

社団法人 電気通信事業者協会：NTTドコモ KDDI (au) ソフトバンクモバイル ウィルコム イー・モバイル <http://www.tca.or.jp/>

【協力】内閣府 総務省 文部科学省 経済産業省 安心ネットづくり促進協議会 「1億人のネット宣言 もっとグッドネット」



有害サイトから子供を守る!